

< センター会議 議事録 >

【開催日時】2023年7月28日(金) 16:00~16:30

【開催場所】掛川電気会館 2階会議室

【出席者 7名】

(直営班) □ 寺井電機(株)——市川さん
■ 浜電工業(株) 加茂さん
■ (有)中泉電気工業 寺井将晃社長

(センター) ■ 中村社長 ■ 水野事務長 ■ 小野
■ 鶴田常務 ■ 高塚さん

社長	事務長	作成者
		

議題1. 安全委員会

水野事務長より挨拶

- ・酷暑の中、日々の業務についての御礼と安全作業要請

高塚安全パトロール係員より、直営班の現場パトロール結果について

- ・安全作業に留意しながら、効率的に業務を進められている。
- ・合図、応答、連絡も出来ている。
- ・TBM-KYは、図面を見ながら説明されていて良い。
- ・SHはランヤードを使用して降車しているのを確認、乗り降りも3点支持が重要、継続してほしい。
- ・公衆保安について、手前に工事看板があるとより良い(自分の安全にも繋がる)。
- ・防具、保護具は適切に使用されている。夏場は保護具装着での作業が大変ですが継続していただきたい。

議題2. 工事者持ち材料 購入価格調査票(2022年度実施)の調査結果について

中部電力PG(株)様の調査結果を資料に沿って報告した。

[資料No. 2](#)

議題3. 引込・内線工事における施工阻害発生抑止に向けた「施工後承認運用の」試行結果について

中部電力PG(株)様と各県引込工事センターの試行の結果を資料に沿って報告した。

[資料No. 3](#)

議題4. 委託証取り扱いの廃止について

中電PG(株)様に質疑及び回答について、資料の通り報告した。

[資料No. 4](#)

その他. 全撤伝票の付託について(相談)

中電PG(株)様より、全撤伝票の付託を増加したいと相談があり、検討した。

[資料No. 5](#)

※磐田管内については、現状既にほぼ100%に近い件数をセンターへ付託済みであり、今回は掛川管内の付託について検討する。

浜電工業(株)加茂さんの回答

- ・月、30~40件は施工可能。
- ・期間が半年くらいあれば、大量に付託されても対応可能と思う。
- ・繁忙期のことを考慮すると、施工期限を延ばせるかわかると有難い。

(寺井電機(株)は本日欠席のため、後日回答を求めるものとする。)

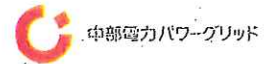
以上



引込線および内線工事請負契約における 工事者持ち材料の購入単価調査結果について

2023年4月19日
調達部工事・委託契約グループ

1 調査概要・結果



- 2022年11月29日第3回効率化推進委員会等での審議の結果、昨今の原材料価格の高騰による各県協力会さまの影響を把握すべく、工事者持ち材料価格の実態調査についてお願いいたしました。
- また、当社においても、品目別の市況変動などの確認を行いました。
- 調査の結果は、以下のとおりです。

概要

調査方法 中部電気工事協会連合会事務局を通じて、各県協力会で選定いただきました直営班さま、協力工事店さまから工事者持ち材料購入数・購入金額のご報告を受け、中部電力パワーグリッド（以下、PG）にて購入価格を集約するとともに、品目別の市況変動の確認を実施いたしました。

（スケジュール）

- ・2022年11月29日 第3回効率化推進委員会にて議論
- ・2022年12月9日 第3回理事会（書面開催）にて承認、調査開始
- ・2023年1月20日 調査締切 →中部電気工事協会連合会を通じてPG集約

調査回答数 50店程度

調査品目 207品目

調査結果 207品目のうち、値上がり材料は141品目（全体の約7割） ※取付支払額：+15%程度

2-1

2 調査結果を受けた契約見直し

- 調査結果を踏まえまして、2023年度契約において「引込線および内線工事請負契約書別表」の基本点数を見直しいたします。その他、工事者持ち材料に関してこれまで各県協力会から頂いたご意見を踏まえまして、太物電線の撤去点数の見直し等も合わせて行います。

2023年度引込線および内線工事請負契約 工事者持ち材料に関する見直し事項（詳細は、別紙「新旧比較表」参照）

① 「引込線および内線工事請負契約書別表」の基本点数の見直し

工事者持ち材料に関連するその他事項の見直し

- ② ・38スケ以上の太物撤去工事について、実態に即し、撤去点数の一部を見直し。
・取付点数単価の変動根拠としている参照材料を、IV線2.0mm⇒2.6mmへ変更。
(他の物価調査公表資料に2.6mmの指標が存在することが判明したため、2012年度以前の指標に戻します。)





中部電力パワーグリッド

2023年 4月19日
中部電気工事協会連合会
理事 会
資 料 8

令和5年5月22日
取締役会
資料No.3-2

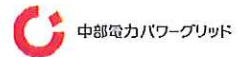


引込・内線工事における 施工阻害発生抑止に向けた 「施工後承認」運用の試行結果について

2023年4月19日
中部電力パワーグリッド株式会社

1 施工阻害発生抑制対策の 試行実施に向けたデスクッション

20221209 臨時理事会（書面開催）
資料1別紙



■ 前回の振り返り

〈施工阻害発生時における対応方法の見直し〉

現地と設計内容に差異があった場合に、現地で柔軟に対応いただける仕組みを構築

⇒ 施工者自身が現地で施工方法を決定する“設計同時施工”を可能とし、事後的に中部電力PGが承認を行う。

〈議論内容〉

■ 試行実施について

- ✓ 施工者の皆さまからのご意見を踏まえ、実施スキームのリバイス等を実施。
- ✓ また、本格実施に向けては、実際に本運用が機能するかどうかの検証が必要。

〈依頼事項〉

試行にご協力いただける引込工事センターを擁立いただきたい。

➢ 各県1地区程度を選出し、早期に試行を開始する。

■ 実施スキームのブラッシュアップ

- ✓ 施工者の目線から見た、本運用に対する懸念事項等の洗い出しが必要。

〈依頼事項〉

各地区引込工事センターの施工者の皆さまから、本件に対するご意見を頂戴したい。

➢ 試行を実施する引込工事センターと管轄の営業所の間で詳細を整理する。

2 今後のスケジュール(案)

実施内容	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
試行箇所の選定		→					
運用調整 (中部電力PG⇄ 引込工事センター)			→				
試行実施				→			
試行結果検証・ 運用見直し						→	★
全社展開(本格実施)							→

理事会
(決議)

《ディスカッション内容》

- ✓ 試行箇所の選定～試行実施までの時期感について懸念はないか。
- ✓ 試行実施後、効率化推進委員会での運用検討、理事会での決議をもって全社展開を指向（2022年5月頃を想定）しているが、時期感に問題ないか。
- ✓ 現時点でクリティカルな課題（地区によっては実施困難等）はないか。

Copyright © Chubu Electric Power Grid Co., Inc. All rights reserved.

3 試行実施において「事後承認」を可能とする範囲

＜事後承認を可能とする範囲＞

- 設計図どおりの施工が困難と判断した場合、以下のケースに該当する場合を除いては、施工者（引込工事センター）の判断のもと、施工方法を変更することが出来るものとする。

― 事後承認を可能とする範囲から除外するケース ―

① 配電線設備等の検討が伴う工事

供給設備の検討を要する場合	①引込柱が変更となる場合 ②申込誤り等で相線、電圧の変更が生じる場合（単相2線式100V⇄単相3線式100/200Vを除く。）
お客さま配線の検討を要する場合	集合住宅等、複数の契約が1つのお客さま配線を共用する場合で、申込誤り等に起因し、一部契約の相線（単三⇄単二）が変更となる場合

② 中部電力PGによる現場設計や指示を要する工事

- ☑ 施工方法変更後の引込線こう長が40mを超過する場合
- ☑ 施工方法変更後の引込線種類（太さ）が38sq以上となる場合

③ 保安上のリスクが伴う工事

- ☑ NTT柱に引込線を共架する場合で、引込ルートや引込線種類（太さ）を変更する場合
- ☑ いかなる変更案を採用しても、離隔不足が解消できない場合

④ 申請、交渉、再調整が伴う工事

- ☑ 国道、県道、河川横断等による官庁申請および、引込線・メッセンの民地横断に伴う線下交渉等、第三者への交渉を要する場合
- ☑ 先方工事が不十分な場合（支持点強度不足、幹線の段落とし、足場撤去未済等）

注1) 工事の目的を達成するための技術的良心に基づいた判断による工事内容の変更に限る。

注2) 工事内容の変更は、標準的な技術基準の範囲内のものに限る。

4 試行内容

○ 試行期間

- ① 2023年2月1日（試行準備整い次第順次）～2月28日
- ② 2023年3月1日～3月31日

○ 試行箇所

支社	当社	引込工事センター	
名古屋	小牧営業所	NIC小牧営業所	株式会社 カマクラ電工
静岡	清水営業所	清水引込工事センター	株式会社 タフテック
三重	四日市営業所	四日市電気引込工事センター	株式会社 イシン
岐阜	岐阜・各務原営業所	岐阜電気引込工事センター	株式会社 HD
長野	松本営業所	松本電気引込工事センター	株式会社 栄建
岡崎（東部）	豊橋営業所	東三河電気引込工事センター	有限会社 第一東洋

5

Copyright © Chubu Electric Power Grid Co., Inc. All rights reserved.

5 試行期間①の試行結果

▶ 支社によって差異はあるものの、全体として約80%を「施工後承認」にて施工実施。
⇒当初60%程度を見込んでいたところ、+20%を施工後承認にて取込み。

※本試行の趣旨に沿う施工阻害を対象に採録を実施。

全体	件数	率
施工後承認適用	85	81.7%
施工後承認未適用	19	18.3%

支社	施工阻害発生件数	施工後承認の適用有無		
		適用/未適用	件数	率
名古屋	24	適用	14	58.3%
		未適用	10	41.7%
静岡	18	適用	14	77.8%
		未適用	4	22.2%
三重	4	適用	4	100.0%
		未適用	0	0.0%
岐阜	20	適用	19	95.0%
		未適用	1	5.0%
長野	32	適用	29	90.6%
		未適用	3	9.4%
岡崎（東部）	6	適用	5	83.3%
		未適用	1	16.7%

6

Copyright © Chubu Electric Power Grid Co., Inc. All rights reserved.

6 試行期間②の試行結果

▶ 施工後承認未適用のうち、約3割が内線工事未施工または内線工事不良によるもの。
⇒内線工事未施工への対応は、別途検討。

※本試行の趣旨に沿う施工阻害を対象に採録を実施。

全体	件数	率
施工後承認適用	59	54.6%
施工後承認未適用	49	45.4%

支社	施工阻害発生件数	施工後承認の適用有無		
		適用/未適用	件数	率
名古屋	14	適用	6	42.9%
		未適用	8	57.1%
静岡	33	適用	11	33.3%
		未適用	22	66.7%
三重	12	適用	6	50.0%
		未適用	6	50.0%
岐阜	21	適用	20	95.2%
		未適用	1	4.8%
長野	20	適用	12	60.0%
		未適用	8	40.0%
岡崎(東部)	8	適用	4	50.0%
		未適用	4	50.0%

Copyright © Chubu Electric Power Grid Co., Inc. All rights reserved.

7

7 施工後「承認」、「未承認」の内容

▶ 施工後承認「適用」「未適用」の主な内容は以下のとおりで、適用率は約81%
▶ 適用箇所の手直し等の発生もなし

全施工阻害箇所212件の内訳

※複数の項目に該当する場合はそれぞれ件数を計上

施工後承認適用“可能”箇所 177件

施工後承認適用“対象外”箇所 35件

適用	144	未適用	33
直引⇒空中分岐	24	内線工事未施工	10
線種変更	22	亘長変更	5
亘長変更	20	不要引込線撤去	4
メッセンジャーワイヤー(アース)の新設	15	装柱変更(引込腕金・アームタイ・ 高圧直付金具等の取付)	3
ポリ管工事	15	申込内容と施工内容が相違	3
装柱変更 (引込腕金・アームタイ・高圧直付金具等の取付)	9	引込方法検討不可	3
支持点接続工事追加	9	劣化張替	1
既設メッセンジャーワイヤ流用	8	線種変更	1
計器接続替工事追加	5	需要者情報が相違	1
計器BOXの取付判断	4	支持点接続替	1
空中分岐⇒直引	4	既設メッセンジャーワイヤ流用	1
薬通し機器取付	3		
引込ルート変更	3		
劣化張替	1		
無停電工法での施工	1		
弛度調整	1		
相線変更	1		
メッセンジャー上げ	1		

適用率81% (144件/177件)

適用箇所の検査結果問題なし

対象外	35
距離不足解消不可	6
その他標準外工事	6
引込径変更	6
40m超過	5
内線工事不良	4
NTT雑柱	3
民地横断	2
メッセンジャーワイヤー1点吊り	1
共同引込	1
38sq以上	1

➡ 試行結果としては概ね良好

Copyright © Chubu Electric Power Grid Co., Inc. All rights reserved.

8

3-4

8-1 意見・要望

No.	ご意見・ご要望(改善要望等)	回答(方向性)
名古屋	契約種別で時間帯別電灯・電灯時間帯別接続送電サービスが事後承認不可の理由は何か。現状、新築物件は上記契約が多いため、事後承認可能な範囲が限定的となる。	契約容量とは別に深夜機器の容量を考慮する必要があるため、試行では施工後承認の対象外としました。本格実施に向けては、早見表の用意が可能か検討していきます。
名古屋	不要線撤去 >現地で不要線かどうか判断ができなかったり、すでに工事手配されているかが分からない。不要線の定義付けおよび伝票発行有無の確認方法の整理が必要と考える。	不要線の撤去は、新增設工事に伴って発生するものではないため、本来当該工事に合わせて付託するものではないものの、現に事案として発生していることを踏まえ、取扱いを検討します。
静岡	引込工事センター直営班にて設計した費用は？(設計費) 過去このような意見がセンターより相談があった。	本施策は、現地と設計内容に差異があった場合に、現地で柔軟に対応いただける仕組みを構築することで、施工阻害によって生じている業務課題を解消するものであり、設計を委託するものではないことから、設計費の支払いは考えておりません。
静岡	線種の変更のように表から判断できるものは事後報告とすることで効率化が図られるが、離隔に関わる施工方法については現行通りPGの判断により行いたい。	施工者の判断のもと、施工方法を変更できるようにしたものであるため、判断に迷うケース等はこれまでどおり当社の判断を仰いでいただいで構いません。
静岡	報告方法は緊急でないものは日々報告ではなく、1週間単位程度にしてほしい。	委託工事料の支払いにあたり、施工結果との突合が必要であることから、本格実施の際も日々報告をお願いします。
三重	電力設計担当者様に確認が必要な阻害工事など、口頭では伝えにくい場面もありますので、LINEを使って画像共有しながら相談でき、ご指示頂ける体制が構築できれば良いのではないかと思います。	弊社賞与のスマートフォンがラインを使用できません。また、個人スマートフォンでのやり取りはセキュリティ上問題があるため、Eメールを用いた方法等で代替いただきたいです。
岐阜	設計図より巨長が短くなる際、早見表での線種確認がセンターでは、難しいと考える。巨長が長くなり太線化する箇所の確認は容易だと感じるが、巨長が短くなった時の線種の選定は判断に迷うため本格運用する際に扱いを明確にした方がよい。	施工者の判断のもと、施工方法を変更できるようにしたものであるため、判断に迷うケース等はこれまでどおり当社の判断を仰いでいただいで構いません。
岐阜	引込工事センターの現状として、建売新築時に引込線工事を施工後、お客さまが住宅を購入し入居されると、増設申込を承り引込線の太線化で再出向している。再出向のタイミングでは、大抵のお客さまがカーポートを設置されている。カーポートが設置済みの建売住宅(隣家とのスペースなし)では、引込支持点付近に近づけず、施工に大変苦慮する。この様な申込については、建物新築時から最終容量を見越した引込新設を行うよう改善していただきたい。	契約容量を段階的に定める場合の契約容量の最終値は、申込時に「その他連絡事項」欄へ入力いただき、これを考慮した検討を実施していますが、ご意見を踏まえ、「契約容量の最終値」の開き取り方法を検討していきます。
岐阜	今まで当社設計Gが起因の現地設計変更の箇所については、施工阻害票をセンターが発行して設計者へフォローしていた。本取組にて設計者へのフォローができなくなるのではと考える。	引き続き、設計者への施工結果のフィードバックを通じて設計レベルの向上に努めていきます。
9		Copyright © Chubu Electric Power Grid Co., Inc. All rights reserved.

8-2 意見・要望

No.	ご意見・ご要望(改善要望等)	回答(方向性)
岐阜	計器BOXの色や有無は、しゅん工検査にてしゅん工書と現地状態の確認を実施していることから写真の添付は不要と考える。	ご意見を踏まえて、本格実施時に本内容を反映します。
岐阜	臨時契約における施工後承認の件数が多い傾向にあった。本格施行する際は、臨時契約について早見表の作成(全社統一版)、扱いを示していただきたい。(今回の取り組みでは、臨時に関わる扱い、早見表が整理されていなかったため、岐阜支社独自で追加施策を実施した。)	本格実施に向けて、早見表の用意が可能か検討していきます。
長野	センターがしゅん工書の「変更理由」欄に内容を様々な表現で記入し、解読するのに時間がかかる場合があるため、「施工報告書」※を使用して報告をもらえれば、内容がわかりやすくなり、効率的になると感じた。 ※別紙参照。トーエネックによる引込内線工事の際に使用している帳票(松本営運用)。 設計図との変更箇所があった際の報告内容を定型化することで、施工者側による記入の手間削減や、中電PG側による内容確認の省力化に寄与している。	本格実施に向けて、報告方法の改善を検討していきます。
長野	(工事店意見) 試行結果は良好。強いて言えば写真添付の作業に手間を感じる。必要な工程であることは十分理解するが、そこが改善できればなおよい。	今後添付写真にて事後で机上確認を実施するため、必須と考えますが、本格実施に向けて、報告方法の改善を検討していきます。
岡崎	図面と現地の引込線巨長相違が多いため、お客さま(申込者)から引込支持点位置に関わる詳細な図面を受領しない限り受付しないでほしい。	安全品質委員会にて、安全な施工体制の確保に資する検討を行っていますので、そちらと合わせて別途検討していきます。
岡崎	直引きやメッセン吊からNTT雑柱に変更する場合も施工後承認可とし、明文化してほしい。	保安上のリスクを勘案のうえ検討していきますが、現時点では本格実施時に本事案を施工後承認の範囲に含めることは考えておりません。

打合せ録

件名：「委託証の取り扱いの廃止について」の質疑

案

中電 保 加 申 込
2023年5月11日

2023年5月11日

電氣工事部 各位

中部電力パワーグリッド株式会社

委託証の取扱いの廃止について（お知らせ）

平素は、弊社電力事業に関し格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

今般、2023年6月をもって現在弊社からお選しませている委託証の廃止について下記のとおりお知らせいたしました。

記

1 要項内容

昨今では、スマートフォン等の情報通信機器の普及により、委託証の取扱い内容である、「委託証会社」、「委託証内容」に関する情報をお客様自身から「委託証会社」に確認できるようなことから、委託証による物事は限定のものとなっております。また、2023年7月の組織改定以降は、委託証の発行・管理業務は6支社から19支社へ移行するため、支社単位での委託証の発行・管理業務はこれまで以上に煩雑となります。そのため、委託証の運用は廃止し、代わりに委託証情報をお客様が容易に確認できるように、中部電力パワーグリッドのホームページへ委託証会社一覧等を掲載するよう運用を変更させていただきます。

2 変更予定時期

今後、弊社より各県電氣工事部へ廃止の連絡をさせていただきます。6月末日までには廃止をさせていただきます。

【中電 PG 共同実施経緯】

各電氣引込工事センターさまへ
委託証発行（引込点修改造工事・スイッチング工事）において、現在弊社から送達させていただいている委託証の廃止に伴い、各電氣引込工事センターさまにつきましては、委託証発行より委託証の回収を行い、6月20日（火）までに、御同県電氣工事部へ委託証の送付のほどよろしくお願いたします。

以上

作成日：2023.05.31

日時：2023.05.31 13:18

場所：電話にて質疑打合せ

打合せ者：

- 中部電力PG(株)
- 静岡支社
- 電力サービス部
- 配電運営課 主任 西本真純 様
- (株)掛川電氣引込工事センター 中村

まとめ (中村)

- 中電PG 西本主任から「委託会社の一覧等の改善」を上程中とのこと。
- 「情報をお客様自身がタイムリーに確認できる」にはまだ至ってないと判断しています。

(案)

関連URLのQRコードを記載し、お客様の安心材料とするのはいかがでしょうか？

ただし、『委託証提示』のスムーズさにはかなわないかも知れない。

<参考>ホームページ記載内容

電氣引込工事部 一覧と主な対象区域

愛知県

- 名古屋地区
- 豊田地区
- 岡崎地区
- 豊田地区
- 豊田地区

静岡県

- 浜松地区
- 静岡地区
- 静岡地区

三重県

- 津地区
- 津地区
- 津地区

岐阜県

- 岐阜地区
- 岐阜地区
- 岐阜地区

長野県

- 長野地区
- 長野地区

ホームページ

(2023年3月21日よりホームページ掲載済)

1. 【ホームページ トップ画面・・・【配電委託会社一覧と主な対象区域】バナーが無い。



配電委託会社一覧と主な対象区域

Q1、バナーはどこ？(中村)

A1、ありません(中電)

2. 【配電委託会社一覧と主な対象区域】URL『グループ内検索』をすればURLが見つかる。



Q2、「発注会社」「委託会社」「委託内容」のURL閲覧
をするにはどうすればいいか？(中村)

A2、グループ内検索をするしかありません。(中電)

『配電委託会社一覧と主な対象区域』の検索URLが出てくる

『配電委託』の検索
関連URLが10件出てくる
一番上なので探しやすい方ではある。

『引込』の検索

関連URLが50件であるが
【配電委託会社一覧と主な対象区域】は出てこない。
『委託会社』の検索
関連URLが23件でてくる
上から1番目なので探しやすい方ではある。

『委託』の検索

関連URLが80件でてくる
上から4番目なので探しやすい方ではありますが
わかりにくいと思う。

3. 【配電委託会社一覧と主な対象区域】

配電委託会社による業務の実施

<p>配電委託会社による業務の実施</p> <p>配電委託会社による業務の実施</p>

配電委託会社による業務の実施

<p>配電委託会社による業務の実施</p> <p>配電委託会社による業務の実施</p>

配電委託会社一覧と主な対象区域

<p>中部高カブクリ川河川区域 全県</p> <p>中部高カブクリ川河川区域 全県</p>
<p>静岡県</p> <p>静岡県</p>
<p>三河県</p> <p>三河県</p>
<p>浜岡県</p> <p>浜岡県</p>
<p>長岡県</p> <p>長岡県</p>

静岡県電気工事協会の

→ 『(株)』がないので法人名と思われ無さそう。

- (1) せめて、名前だけでも『(株)掛川電気引込工事センター』があるとたすかる。
- (2) 静岡県電気工事協会へリンク (今はリンクできていない) しても、(株)掛川電気引込工事センターの名前はない。

静岡県電気工事工業組合

→ 『静岡電気安全サーピス』屋号を記載するのはよいですが組合員もこの組織を理解していない人が多い気がする。

その屋号を掲載するくらいなら

下記の方がありがたい

(株)静岡県電気工事協会の

- ・〇〇電気引込工事センター
- ・〇〇電気引込工事センター
- ・〇〇電気引込工事センター
- ・〇〇電気引込工事センター
- ・〇〇電気引込工事センター



- (3) 静岡県電気工事工業組合へリンクすれば、会員名簿があるが(株)掛川電気引込工事センターとの関係性がお客様にはわからない。〇〇電気引込工事センターの名称が無い。
- (4) 静岡県電気工事工業組合へリンクは必要なのか？

Q3, 今後改善されていきますか？ (中村)

A3, 各引込工事センター様がわかるように改善案を社内で上程しております。(中電)

(4) は関係性があるので現時点ではリンクさせておきました。

チラシはご活用ください。

チラシは中電PG静岡支所として静岡県用の為の独自のアイデアです。

備考:

2023.06.26 中電掛川 (検査) 平松主任 より下記連絡あり。
委託証を返却後は、「作業者は、中電PGより貸与された委託証を携帯してします。」の文章は削除してPRチラシを活用するようにお願いいたします。

使用可能

(セター小野さん情報)

使用可能

(セター小野さん情報)

各センター様にて
アレンジOK

中電PG代表窓口の
連絡先記載はOKですが
中電PGスタッフ様個々の
連絡先記載等はNG

(中電)

(案)

お客様が情報収集しやすいように
(タイムリーな情報収集)
チラシにQRコードを記載



ということ・・・



発注者より
委託されている
証明

削除

(中電PG 平松主任からの指示)

使用可能

(セター小野さん情報)

中電電力パワーグリッド株式会社

電線の引込線の点検・張替工事について
ご理解・ご協力をお願い致します。

平素は格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。
中部電力パワーグリッド株式会社では、電線の安定供給、安全な電気設備の維持・
・公衆保安の確保の観点から、お管さまのご自宅に引き込んである電線を「点検」し、
施設年数や劣化具合に応じて電線を「張替」させて頂いております。
今後も、安全に電線をお使いいただく為に、必要な内容となります。
なお、弊社設備の「点検費」および「張替」に掛かる調査・工事費用は無料です。

●この工事は中部電力パワーグリッド株式会社掛川営業所の委託により委託会社の株式会社
掛川電気引込工事センターの施工会社にて工事を行って頂きます。
●工事時は、中部電力パワーグリッド株式会社から発行された「案内書」を携帯して頂きます。

もし、ご不明・ご不安な点がございましたらお手数ですが、
下記連絡先までご連絡のほどよろしくお願ひ致します。

電線の引込線の点検・張替工事
ご不明な点がございましたら、こちらまでお問い合わせください。
お問い合わせ先
お問い合わせ先
お問い合わせ先

【管主会社】
名称：中部電力パワーグリッド株式会社
掛川営業所 配電課 設備管理6
住所：掛川市中央一丁目5-8
電話：0537-23-9458

【委託会社】
名称：株式会社 掛川電気引込工事センター
住所：掛川市久保二丁目22-14

【施工会社】
名称：東電工業 株式会社
住所：掛川市国倉902-5
電話：0537-72-2008
担当： 姓)

中部電力 PG 様より 全撤伝票の付託について検討のお願い (2023.07.21)

現状、月の半分(16日～月末)を引込工事センターさまへ付託する運用になっていますが、付託数(施工数)に偏りがあります。

(中電 PG の工事 G の付託ミスが影響していますので、申し訳ありません。)

今後ですが、引込工事センターさまの全撤伝票の施工率を高めていき、最終的には100%に近くしたいと考えています。(毎月、70件程度の全撤伝票)

すぐに100%を引込工事センターさまへ付託することは考えていませんが、現状、引込工事センターさまとして、月に全撤伝票を何件付託しても良いかの確認をお願い致します。

【確認事項】

1. 毎月、引込工事センターさまへ付託できる上限を決めたいです。

(例・40件であれば、月ごとに引込工事センターさまへ40件付託して、
それ以上はトーエネックへ付託)

2. 上限まで付託する運用をいつから開始してもよいか。

応需業務の対応もあり、一律に施工できる上限を決めるのは難しいと思いますが、ご検討をよろしくお願いいたします。

施工期限は2月以上確保した伝票が付託対象になります。

(期限調整・施工調整の窓口も工事 G の河合主任が対応します)

【 全撤伝票 回付件数 】

2023/7/25

	寺井電機(株)	浜電工業(株)	(有)中泉電氣工業
2022/4	0	0	19
2022/5	0	0	25
2022/6	12	6	17
2022/7	6	0	15
2022/8	0	0	22
2022/9	0	0	27
2022/10	3	4	24
2022/11	6	0	39
2022/12	2	1	35
2023/1	4	3	29
2023/2	0	1	19
2023/3	1	0	31
2023/4	9+1磐	6	27
2023/5	23	5	44
2023/6	0	0	29